

大師町・大師本町  
相談先をわかりやすく  
することが大切

- ・積極的に外に出てもらう工夫が必要
- ・誰にどこに言えばよいのかわかりやすくしたい
- ・認知症は特別な病気ではないと覚えておく

中瀬3丁目  
認知症の人がいても  
温かく受け止めてほしい

- ・もっと認知症の方や家族が気軽に参加できる会をやりたい
- ・認知症について定期的に話し合う場を設ける
- ・認知症の方に対する接し方を知りたい

# 認知症にどうやって 向き合おう？

町内会のみんなで話し合いました。



- 地域で取り組んでいること・取り組みたいこと
- 認知症になったらどう接してほしいか
- 地域でどんな手助けがほしい？

東門前3丁目  
無理なく参加できる  
場づくりを

- ・交流会やワークショップなどに参加してもらう
- ・無理なく参加しやすい場づくりが大切
- ・認知症の人がいることは把握してほしいが、特別扱いはしてほしくない

昭和町  
交流の機会を  
作るのも高齢者

- ・認知症は他人事ではないと覚えておく
- ・近所同士で新しい刺激を得る機会を与え合う
- ・なるべく積極的に顔を合わせて会話をする

東門前1・2丁目  
協力しやすい  
環境づくりがしたい

- ・回覧板で交流会への参加を呼びかける
- ・外出の少ない人にはポスティングなどをする
- ・近所同士のやりとりを増やしていく

中瀬2丁目  
まずは個人で  
取り組めることから

- ・規則正しい生活を送る、こまめにメモを取って忘れないようにする
- ・町内会に多くの人に集まってもらえるよう広報する
- ・公園での体操や清掃などで参加者の交流を図る

## 大師第4地区の主な活動の紹介

大師地区健康福祉ステーション TEL:271-0145  
川崎区社会福祉協議会 TEL:246-5500

認知症になりにくくさせたり、進行を遅らせたりするには、「人との交流」が重要です。大師第4地区社会福祉協議会では、様々な交流の場を設けています。この活動に関心のある方は、左記載の連絡先にお問い合わせ下さい。



ふれあい会



白百合の会



ほほえみ元気体操



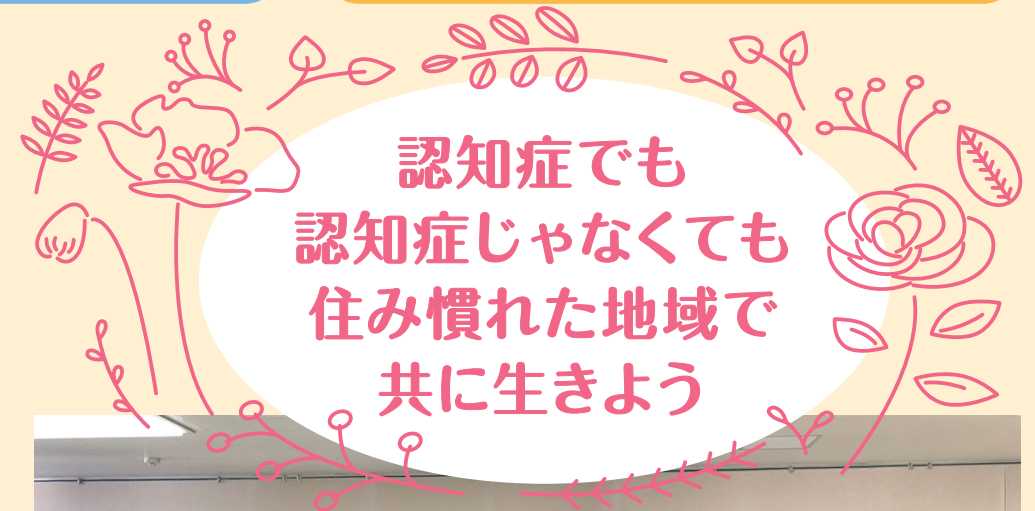
いこい喫茶



大師元気の会



大師なかよし広場



認知症でも  
認知症じゃなくても  
住み慣れた地域で  
共に生きよう

